

# 音楽のよろこび No.64

2025年4月14日  
発行文責 担当事務局  
田中正恭 田村乃里子

受講生の皆さま、こんにちは。本講座へようこそお越しくささいました。

「京響メンバーによる大人の音楽教室」は、今年度から9年目となります。100名を超える方が受講されます。9年連続で受講される方、今回はじめましての方、皆様受講歴は様々ですが、気軽に楽しく間近で京響の演奏家の方々の最高の演奏とお話を、聴いていただきたいと思っています。

また、気楽に質問できるコーナーももうけていただきますので、そこも楽しんでいただけたらと思います。



♪2025年3月 バロック音楽 演奏と講義  
右から ヴィオラ：小峰航一さん 金本洋子さん  
ピアノ：塩見亮さん フルート：中川佳子さん

昨年度は、皆様のおかげで無事に8回の講座を終える事が出来ました。皆様の、音楽を聴くよろこびの時間となっていたようで、事務局として大変嬉しく思っております。3月の「バロック音楽」では、最後の講座を豪華に素敵に彩っていただきました。

今年度も6回の講座と、2回のコンサートを企画しております。存分に楽しみたいと思っております。

第一回の今日は、「ヴィオラ」本講座監修者である、金本洋子さんの登場です。それでは、はじめましょう



♪2024年3月  
ファゴット：村中宏さん



♪2024年8月  
指揮者：阪哲朗さん



♪2025年1月 ニューイヤーコンサート 金管五重奏

次回は5月26日(月) 第4週です  
会場：鴨沂会館  
13:00開場 13:30～15:30

トランペット 稲垣 路子さん

昨年度ニューイヤーコンサートで、来ていただきおなじみ。今回はどんな曲でしょう？



## ～アンケートから～

いつもアンケートにご協力  
ありがとうございます。  
アンケートは一部抜粋したものと  
あります。ご了承ください。

以前、ブランデンブルク全曲演奏会をお聞きました。今日も大好きなバロックの曲を聴けて大満足です。

素晴らしい演奏でした。金管フルートではない、木管フルートの温かみのある音色と、ヴィオラ、ピアノのアンサンブルが何とも見事に調和し「ブラボー!!!」です。フルートと言えば金管を思い浮かべますが、木管のフルートもあることを知りましたが、扱いが難しいとのこと教えていただき勉強になりました。

今期講座最後にバロック音楽を聴かせていただきありがとうございました。ヴィオラ付きの演奏も珍しく楽しく聴かせていただきました。次はモダンピッチとバロックピッチでの演奏の違い、楽しみ方なども教えていただければと思いました。

今期は、音楽評論家、指揮者の奏者とは異なる視点からの講座は大変楽しい時間でした。(H.Nさま)

本日は心休まるバロック音楽の名曲を演奏いただき、ありがとうございました。また金本様、事務局の皆さま、一年間お疲れさまでした。2025年度もひとときのやすらぎとワクワク感が味わえるような企画をよろしく願います。(荒井さま)

ヴィオラの弓の違い、歴史を知りました。大変面白く聞かせていただきました。アルトフルートも初めて見ました。曲は知らないものが多いでしたが、改めて聴いてみようと思いました。

来年度も受講出来て嬉しいです。指揮者の印象が残ります。京響のコンサートに行きましたが、満席でした。楽しいコンサートで心豊かになりました。1年間ありがとうございました。

ピンクページの美しい木製のフルートを初めて見ました。音も柔らかく繊細で、溪流のミソサザイのように美しくさえずっているように聞こえました。ヴィオラとピアノが水の流れのようでした。

小峰さんのヴィオラへの愛情を強く感じました。特にレーガーのセレナードへの導入のときは、幅広い音を感じる事ができました。

ピアノの鋭角で折り目正しい響きは、演奏全体を引き締めグレードアップする効果を感じられました。

今日はあまり体調がよくなさくぼんやり聞いていました。バロックは大変好きなのですが、ブランデンブルク協奏曲、特に胸が高鳴りました。アルトフルートがよい役割を果たしておられたと思います。(外村律子さま)

本日のバロック音楽はどの曲を聴いても、心が洗われるような気分になりました。何かと忙しい年度末に嬉しい時間になりました。(J.Aさま)

まさに生徒さんにシンフォニア等指導する時、リコーダーと弦楽器やバイオリンの3重奏などの動画を見てもらったり、見えにくいアルト部分を私が鍵ハモで弾いてきいてもらったりしていますが、今日の演奏ではお一人お一人が音楽的に演奏されることが、こんなにも胸をうつ演奏になるんだと実感しました。9番の痛々しいキリストが足をひきずって歩んでいるような音楽。3人が同時に演奏されるとものすごくドラマチックですね。胸にしみました。

小峰氏のバロック音楽への、そしてヴィオラへの愛が伝わり、又レーガーの紹介もしていただき素敵でした。バロック時代に近づけた木管のフルート素晴らしかったです。アルトフルートもありがとうございます。「弦と合うんです」と言われましたが、落ち着いた音色のヴィオラと合奏されて、本当に豊かな音楽の空間に感謝です。

バッハの音楽、やはり背筋が伸びる思いです。(K.Tさま)

この教室で音楽にふれ3年になる。この間に種々の楽器や素敵な曲を鑑賞でき幸せな時間と、少し音楽の知識が増し、満足した気分が培われました。それまでは音楽の無い生活から音楽に親しむ豊かな時に変化し、ここでの生演奏に至福の時が過ごせるのに感謝です。今日はフルートの柔らかい音と、ピアノのかわいた音と、少ししっとりしたような音のヴィオラの演奏で幸福感に包まれました。この教室のおかげでオーケストラの演奏会にも出かける音楽好きになりました。

毎年少しずつ受講生が増していますが、事務局の皆さんの知恵と工夫で希望者全員の受入れに感謝しています。

とても勉強になる演奏と講義でした。（すてきな演奏とわかりやすいお話）バッハの曲がたくさん聴けてよかったです。それもバロック時代の古い楽器での演奏は、温かみや丸みがあってとても（いつも以上に）優雅な時間でした。ありがとうございました。

今、ピアノのレッスンでバッハの曲を練習しているのですが、塩見さんが「お薬を飲むようにバッハを練習する…」とおっしゃったのには、言い得て妙と笑ってしまいました。シンプルな楽譜なのに弾くととても難しい。悪戦苦闘していますが、バッハのすばらしさをもっと勉強したいと思いました。

今日は私にとって高齢者大学最後の音楽教室になるので、最前列で聴かせてもらいました。趣味でフルートをかじってる私にとって、中川佳子さんのフルートと以前楽しく勉強させてもらった小峰さんのアンサンブルは是非！！と参加しました。

トラベルソは私の先生もしておられ、やはり本当の木管の響きは、柔らかく優しく包まれるような音色にうっとりしました。（藤井さま）

少し春めいた昼下がり、木管の柔らかいフルートと大好きな厚みのあるヴィオラとのバロック演奏、この時期にピッタリの演奏でした。小峰さんのお話もとてもわかりやすく、興味深かったです。心がふわっと桜色になるひとときを、ありがとうございました。（K.Tさま）

木管のフルートはスタイリッシュですね。そのうえ、ヴィオラと音色が優しくて、とても心地よかったです。「J.S. Bachの音楽の捧げもの」ヴィオラの弓の端から端まで使って流れ出る音色にうっとりさせられました。金本さん、小峰さんお二人の演奏や姿が素敵でした。ありがとうございました。



### ♪ 音楽に関する「ことば」「詩」「文学的成句」

《セロ弾きゴーシュ》の音楽論  
音楽の近代主義を超えて  
梅津時比古 東京書籍刊

《各号スペースがあれば、田中の独断でいいな~と思った「ことば」や「詩」・文学的成句などを書いていきます。》



たくさんの森の中で、木が倒れる  
その音を聞いた人は1人もいない  
音がしないからではなく  
聞く耳をもたないからだ

作者不詳

ゴーシュが〈町はずれの川ばたにある、こはれた水車小屋〉に住んでいるせいか、この作者不詳の詩は「セロ弾きゴーシュ」の世界に近いものを感じさせる。川の向こうには、きっと森が広がっている。狸や野ネズミらも、その森からやって来たのにちがいない。森に対しては聴きつづける宮澤賢治の耳である。

《セロ弾きゴーシュ》の音楽論 東京書籍 梅津時比古

10年ほど前、東北を旅行した時、花巻にある「宮澤賢治記念館」に立ち寄りしました。そこには、宮澤賢治が愛用したチェロも展示されていて、音楽を愛した賢治に会えたような気持ちになったのを覚えています。チェロ（セロ）と宮澤賢治の話は、多くの書籍に書かれています。妹のトシはヴァイオリンを弾いたそうです。音楽を愛し農民楽団の結成を夢見て実際何人かの人たちと、合奏もしていたそうです。

「農民芸術概論綱要」で「農民こそ芸術を作るのにふさわしい」とも論じたりもしていたことが、毎日新聞の「余録」に紹介されていました。その思想に感銘し、北海道余市の牧野さんと言う方は、農民オーケストラをつくり、ベートーヴェンの「田園」を披露、そして、「農業は大地を耕す。音楽は心を耕す」と語っておられます。この言葉にも私は共感いたしました。 田中記

★★

☆☆☆ 事務局から ☆☆☆

この講座は、毎回皆様にアンケートをお願いしています。

- アンケートは
- ①演奏家の皆さんへの受講性の皆さんの感想をお伝えするものとして・・・
  - ②受講生の皆さんからの事務局へのご意見を表明する一つ的手段として・・・
  - ③アンケートの文面をこの小紙に載せることで、皆さん相互の交流をはかるものとして・・・
- 以上のような意味合いで行っています。ご協力よろしくをお願いいたします。

★★

★事務局メンバーは、田中・佐藤・中村・滝本・池田・田村  
6名が担当させていただきます。  
毎回、他講座担当メンバーの応援も得て、運営をしております。  
1年間どうぞよろしくをお願いいたします。

尚、私たちは全てボランティアですが、皆さまと一緒に楽しく元気に講座運営にあたります。ご意見等ご遠慮なく！！



事務局  
メンバー  
の  
応援